



報道機関 各位

東久留米市歴史ライブラリー3

「東久留米の学校史」を刊行しました

「東久留米市歴史ライブラリー」は、今までに刊行した「東久留米市史」や「東久留米のあゆみ」シリーズの内容をさらに深く掘り下げ、個々の歴史や文化財に焦点を当てた新たなシリーズで、第1巻「東久留米の戦争遺跡」、第2巻「東久留米の古地図」に続き、第3巻「東久留米の学校史—明治・大正・昭和・平成—」を刊行しました。

7月1日から市生活文化課・郷土資料室で頒布を開始しています。

【刊行物】東久留米市歴史ライブラリー3「東久留米の学校史」
(A4判、110頁、高精細印刷)

【内容】「東久留米市史」編纂後の約40年間に新たに収集した資料や調査・研究の成果を生かし、東久留米市域における学校の黎明期から現在に至るまでの歴史をまとめたものです。市内のお寺や墓所に残る筆子塚の存在から、純農村であった東久留米市域の村々に江戸時代から子どもたちに読み書きを教えようとする人々がいたこと、そして、明治になり、教育にかかるさまざまな制度が整備されてゆく中で、学校の校舎の確保をはじめ、村内に教育を根付かせてゆくことに大変な苦労があったことを、詳細な資料や写真で紹介しています。

著者は市文化財保護審議会副会長で元市郷土資料室学芸員の山崎丈氏。

【頒布場所】生活文化課 (本町3-3-1 市役所2階)
郷土資料室 (滝山4-3-14、わくわく健康プラザ2階)
※市役所1階の市政情報コーナー、市内の各図書館で閲覧できます。

【頒布価格】1,200円

■問い合わせ先

東久留米市郷土資料室 (生涯学習課文化財係)

電話042・472・0051

